

つうしん コムハウス&ねくすと通信

2020年3月27日

コムハウス・ねくすと発行

No. 1047(今年度最終)

コムハウスの桜が開花しました。いつも以上に早咲きです。4月はじめにはお花見ができるこでしよう。今週、すまいる班の音楽の時間にお邪魔して、「夢をいだいて」「恋するフォーチュンクッキー」「この街に生きて」を一緒に歌いました。ちょっとびっくりした表情もされながら、なかまたちの笑顔に感謝でした。さてよいよ年度末。今冬は、新型コロナウイルス感染拡大という未曾有の不安がひろがり、ひと際、感染症対策に留意してきました。ご家庭、GHのご協力で、私たちは、今こうして年度末を迎えることができています。今年度もコムハウス・ねくすとを支えて頂き、心からお礼を申し上げます。

コムハウスはまる21年が経ち、共同作業所（現ねくすと）開所から数えるとまる33年が経ちます。すごいことだなと思います。今年は「コムハウス20周年記念コンサート」開催もあって、この場所を生み出すために注がれた並々ならぬ努力に、益々頭が下がる思いがしました。「ここが原点だな」と感じながら働いた2年間。至らぬことを深くお詫びしつつ、たくさん支えてくださったことを、心から感謝申し上げます。みなさま、本当にありがとうございました。ともに、それぞれの新たな春へ！ 村松功啓

（なかまのみなさまへ…「ごあいさつ」をおつくりしました。見ていただけると幸いです）

こもれび班

ボランティアの奥村さんをお招きして
“まとめの会”を行いました。
長い間私たちを支えて下さった奥村さんは
ひとりひとり感謝の気持ちを伝えました。
クリーメンバーがロールケーキを焼いてくれ、
それを各自自由にトッピング…。
お互いにハグができるました。
「今年頑張ったことを自慢しよう！」
「次年度やめてみたいことを発表しよう」と
手元に貼り付けて、今年度お
手本となることができました。
本当にありがとうございました。

すまいる班

春が近づいてきました。
コムハウスの桜も少しだけ花が
咲きはじめました。春は出会いと
別れのシーズン…すまいる班では
来年度から第2コムハウスへ行ってしまう
村松さんがギターを弾いてくれました。
ながら遠慮はとても嬉しいな表情
でしゃべりを聴いていました。
村松さんありがとうございました。

ねくすと

今日は、ねくすとでは“まとめの会”でした。新型コロナウイルスの
関係で、遠くまで出かけしないことになりました…。か、
美体育館でフライパンディスク、ボールなどでたくさん体を動かし、
ねくすとで津文にみやげを食べ、映画を見てケーキを食べ
お茶を飲んで…とお祭り盛りたくさんでした。
来週は令和2年度が始まります。桜の開花も早いようですが、どうぞ